

# 令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 4項 1目

【会計】一般会計

3款:民生費 4項:生活保護費 1目:生活保護総務費

事業	166	生活保護一般事務費
担当所属	社会福祉課	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,114千円	4,280千円	834千円			

## 【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>適正な医療扶助を行うため、医療要否意見書などを確認する嘱託医審査会を開催します。</li><li>適正な医療扶助を行うため、診療報酬明細書点検を実施します。</li><li>生活保護受給世帯が抱えている問題が複雑化していることに対応するために、社会福祉主事の資質向上するよう研修会に参加します。</li></ul>
事業の目的	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮する全ての国民に対し、その困窮の程度に応じた必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする生活保護法施行事務を適切かつ効率的に行います。
事業の効果	社会福祉主事が要保護者に行う援助活動及びこれを支える嘱託医に係るものであり、生活保護法の適正な事務実施に大きな役割を果たしています。

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
嘱託医報酬	660千円	嘱託医(1人分)の報酬
8 旅費		
費用弁償	1千円	嘱託医(1人分)に対する交通費
普通旅費	30千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	235千円	事務用文具、ケースファイルの購入等
印刷製本費	698千円	返信用封筒(20,000部)、窓付封筒(32,000部)の印刷代等
11 役務費		
手数料	1,288千円	診療報酬支払事務手数料(25,800件)等
12 委託料		
診療報酬明細書点検委託料	446千円	診療報酬明細書縦覧点検業務委託料
13 使用料及び賃借料		
有料道路通行料	18千円	有料道路通行料
電子計算機ソフトウェア使用料	1,738千円	生活保護等版レセプト管理システム利用料
計	5,114千円	